

# テクノ中部の環境教育プログラム

子供から大人まで一人ひとりが、体験活動や講義を通じ環境保全に対する理解と関心を深めるための環境教育にも取り組んでいます

## 「落ち葉の下の生物」 観察会



毎年秋から冬にかけて、落ち葉は大量に降り積もるのに、その落ち葉が増え続けることはありません。時間をかけてゆっくりゆっくり土に還ってゆくからです。これは落ち葉の下に棲んでいるたくさんの生物たちのおかげなのです。彼らは森林生態系を支える分解者としての役割も担っており、再び木々に豊かな土壌や栄養分を提供します。つまり、生態系の中では、物質は循環しているのです。

本観察会ではこの物質循環の一役を担う生物たちを、落ち葉や土を篩にかけることで観察し、生態系の成り立ちを学びます。



### 講義概要

|      |   |
|------|---|
| 対象者  | 企業・市民（小学生以下は保護者同伴）                                  |
| ジャンル | 昆虫、生活環境、自然環境、環境保全                                   |
| 講義形式 | 当社指定のフィールド（名古屋市内）における観察会                            |
| 所要時間 | 1時間   |
| 講義人数 | 10名以下   |
| 費用   | 32,780円(税込)～（傷害保険は実費徴収（数百円/人程度））                    |
| 必要機材 | 長袖長ズボン、帽子   |
| その他  | 本観察会は夏季には実施しておりません。<br>内容に関するご要望がございましたら、お申し付けください。 |

